

令和2(2020)年

# みんなと学ぶ 小学校理科 年間指導計画作成資料

# 3年

(学校での授業及び学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版)

令和2(2020)年 6月版  
学校図書株式会社

本資料は、令和2年度用「みんなと学ぶ小学校理科」教科書を使用して学習する際に、学校での授業と、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を示したものです。学校の授業以外の場において取り組む学習活動をできるだけ多く取り入れる場合を想定しています。

それぞれの地域や学校の状況に合わせて、適宜、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を増減していただくなどし、あくまで一例としてご活用ください。

また、様々な工夫や取組を行った上でなお、学習内容を年度内に終わることが困難な場合は、特例的な措置として、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。次年度に送る際は、担当教員間の引継ぎにもご配慮ください。

## 1: 年間指導計画について

年間指導計画については、当該学年で扱う、学習内容を教科書の掲載順に示しています。各単元ごとに、「学校の授業が必要な時数」「学校の授業以外の場での学習が考えられる活動(及び時数)」の案をお示しました。地域や学校の実情に合わせて、単元配列を調整してください。

4月に弊社ホームページで公開した家庭学習用のワークシートを使用された場合も、扱った内容に合わせて授業時数を調整していただければ幸いです。

### 年間指導計画(例)の見方

●学校での授業が必要な時数：教師の指導や、学校での活動などが必要な内容にかかる時数。

●学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動

：家庭学習など、学校での授業以外の場において取り組むことも考えられる活動にかかる内容及び時数(目安)。

### 年間指導計画(学校での授業及び学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版)

学期	月	週	単元	通常時数(ゆとり)	学校での授業が必要な時数	学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数	
1学期	前期	4	2	1. しぜんのかんさつ	4(0)	2	● p.11 虫眼鏡の使い方について、p.11とp.175を読み、内容をおさえる。05 ● p.168-169「かんさつする」を読み、野外の安全について、内容をおさえる。p.10-13を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。p.15「しりょう」を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。15

活動内容について、個々が取り組むことが可能であるもの以外(問題発見や予想、考察など)の話し合いや、説明活動は授業で行う。

学校での授業が必要な時数

学校での授業以外の場において取り組むことが可能と考えられる活動にあたる内容や教科書ページ、および時数

年間指導計画（学校での授業及び学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版）

学期	月	週	単 元	通常時数 (ゆとり)	学校での 授業が必要 な時数	学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数	
1 学期	前期	4	2	1. しぜんのかんさつ ★「1. しぜんのかんさつ」の学習活動は、一部「5. こん虫を調べよう」の野外活動と合わせて行うことも考えられる。	4(0)	2	● p.11 虫眼鏡の使い方について、p.11 と p.175 を読み、内容をおさえる。0.5 ● p.168-169 「かんさつする」を読み、野外の安全について、内容をおさえる。p.10-13 を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。p.15 「しりょう」を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。1.5
		5	4	2. 植物を育てよう	3(0)	1	● p.18-19 を読み、ヒマワリやホウセンカの種を比べながら観察し、記録する。p.20 「たねのまき方」読み、たねをまいて水やりをする。0.5 ● p.21 「1 かんさつ」めが出た様子を調べる。1 ● p.22 「植物の育ちの調べ方」で調べ方を確認し、「2 かんさつ」植物の育ち方を調べる。0.5
		6	4	3. かげと太陽 ★「3. かげと太陽」の学習活動は、実施時期をずらして行うことも考えられる。その際は、「7. 光を調べよう」との関連に配慮する。	8(0)	5	※ p.24-25 かげふみ遊びを、活動を変更し集団で行うもの以外で行う。 ● 影をなぞって印をつけ、時間を置いて 1 時間後の影の位置を調べる。0.5 ● p.31 方位磁針について、事前に p.31 または p.176 を読み、内容をおさえる。p.33 「作ってみよう」を読み、日時計を作る。1 ● p.35 温度計について、事前に p.35 または p.176 を読み、内容をおさえる。p.36 温度計（地面の温度）について、事前に p.36 を読み、内容をおさえる。1 ● p.38 「しりょう」を読む。p.39 「まとめてみよう」「できるようにになった」で、学びを振り返る。0.5
				●ぐんぐんのびろ	3(0)	1	● p.41 「1 かんさつ」植物の育ち方を調べる。1 ● p.43 「2 かんさつ」植物のからだのつくりを調べる。1
		7	2	4. チョウを育てよう ★モンシロチョウのほか、代替教材としてカイコなどを飼育し、観察することも考えられる。	8(1)	5.5	● チョウの育て方について、事前に p.50 を読み、内容をおさえる。0.5 ● p.57 チョウの育ち方について、学習を振り返り、まとめる。p.58 「調べてみよう」を読み、モンシロチョウ（あるいは育てたチョウ）の育ち方と比べる。1 ● よう虫の育て方について、事前に p.59 を読み、内容をおさえる。0.5 ● p.59 「しりょう」を読む。p.63 「まとめてみよう」「できるようにになった」で、学びを振り返る。p.64-65 「やってみよう」で、学びを振り返りながら、色々なこん虫の育ち方を調べる。0.5
				● 花がさいた	1(1)	0.5	● p.67 「1 かんさつ」植物の育ち方を調べる。0.5
				● わたしの自由研究	1(0)	1	
		9	3	5. こん虫を調べよう ★「5. こん虫を調べよう」の学習活動は、一部「1. しぜんのかんさつ」の野外活動と合わせて行うことも考えられる。	4(1)	2	● p.168-169 「かんさつする」を読み、野外の安全について、内容をおさえる。p.72 を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。1 ● p.75 「しりょう」を読む。p.76 「作ってみよう」で昆虫の模型を作る。「まとめてみよう」「できるようにになった」で、学びを振り返る。1
				●実ができるころ	2(0)	1	● p.79 「1 かんさつ」植物の育ち方を調べる。可能ならやってみよう「根のかんさつ」も行う。0.5 ● p.80 「できるようにになった」で、学びを振り返る。0.5
		10	4	6. 音をつたえよう	5(0)	3.5	● p.86 「しりょう」を読む。0.5 ● p.88 「糸電話の作り方」を読み、作る。0.5 ● p.90 「しりょう」を読む。p.91 「まとめてみよう」「できるようにになった」で、学びを振り返る。0.5
30							
2 学期							

令和2(2020)年度 3年 年間指導計画

学期	月	週	単元	通常時数 (ゆとり)	学校での 授業が必要 な時数	学校での授業以外の場において取り組むことが 可能な学習活動の内容と時数	
3 学期	10	45	7. 光を調べよう ★「3. かげと太陽」の学習活動は、実施時期をずらして行うことも考えられる。その際は、「7. 光を調べよう」との関連に配慮する。	7(0)	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.95 日光のはわせ方を読んで、内容をおさえる。0.5</li> <li>● p.102,103「しりょう」を読む。p.102「まとめてみよう」 p.103「できるようになった」で、学びを振り返る。0.5</li> </ul>	
			8. 風のはたらき	6(0)	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.106「風車の作り方-1」を読み、風車を作る。1</li> <li>● p.112「しりょう」を読む。p.113「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。1</li> </ul>	
	11	4	9. ゴムのはたらき	5(0)	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.114 ゴムのかで走る車、p.116 発しゃ台の作り方を読み、ゴム車と発射台を作る。0.5</li> <li>● p.117「1実けん」の結果を、表にまとめ、p.118を読みぼうグラフをかく。0.5</li> <li>● p.122-123「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。0.5</li> </ul>	
			10. 明かりをつけよう	8(0)	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.129「しりょう」を読む。(資料中の「やってみよう」は授業で扱う。) 0.5</li> <li>● p.130 どう線のつなぎ方を読み、回路(簡易テスター)を作る。p.133「しりょう」を読む。1</li> <li>● p.136「しりょう」を読む。p.137「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。0.5</li> </ul>	
	12	3	11. じしゃくのひみつ	11(1)	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.146「やってみよう」で、ものについて、これまでの学習を整理しまとめる。0.5</li> <li>● p.149「しりょう」を読む。0.5</li> <li>● p.152「しりょう」を読む。0.5</li> <li>● p.155「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。0.5</li> </ul>	
			12. ものの重さを調べよう ★重さの学習に関しては、特に算数と横断的な学習をはかることとする。	8(1)	6.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.156の重さの単位(g,kg)については、算数科との連携をはかり、内容をおさえる。もの重さについて、p.158台ばかりの使い方とp.177「はかり」を読み、内容をおさえる。1</li> <li>● p.164「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。0.5</li> </ul>	
			科学者のてん記を読もう 3年のまとめ もうすぐ4年生	0(1)	0(1)		
	22	45					

90	90	標準時間 合計	84(6)	57.5	26.5
----	----	---------	-------	------	------

## 2: 単元ごとの指導計画について

単元ごとの指導計画については、具体的な実験、活動や評価の観点なども併記して示しています。単元の中のどの活動にあたるかが詳しく書かれています。

### 単元ごとの指導計画（例）の見方

学校での授業が必要な時数（合計）
学校以外での学習が考えられる活動にあたる時数（合計）

時数	学習活動（総時数 4 時間）	評価の重点			
		知	思	態	
1 次	4	①身の回りの生き物			
	1 0.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●校庭や学校の周りにどのような生き物がいたか、思い出し、話し合う。  <span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">学校の授業以外</span> p.11 虫眼鏡の使い方について、p11 と p175 を読み、内容をおさえる。</li> </ul>			●
	2-4 1.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●どのようなところをくらべれば、見つけた生き物の様子を正しく伝えられるか、話し合う。</li> <li>●身の回りの生き物を調べる 【1かんさつ】 <span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">虫めがね</span></li> <li><span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">学校の授業以外</span> p.168-169 「かんさつする」を読み、野外の安全について、内容をおさえる。</li> <li><span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">学校の授業以外</span> p.10-13 を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。</li> </ul>	●	●	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●観察した記録を、生き物の特徴で分類し、まとめる。（結果から考える）</li> <li><span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">学校の授業以外</span> p.15 「しりょう」を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。</li> </ul>			●

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の時数

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と教科書ページ

※活動内容について、個々が取り組むことが可能であるもの以外（問題発見や予想、考察など）の話し合いや、説明活動は授業で行う。

# 1

## しぜんのかんさつ

教科書 p.6 ~ 15

身の回りの植物などを探す中で、その姿や生きている場所を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察や記録などに関する技能を身につけるとともに、差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や整理しまとめる力、生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること、また、周辺の環境と関わって生きていることを理解している。</li> <li>●身の回りの生物について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの生物について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●身の回りの生物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの生物についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●身の回りの生物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 4 時間）	学校の授業（2 時間）		学校の授業以外（2 時間）		評価の重点		
			知	思	態	知	思	態	
1 次	4	①身の回りの生き物							
		1 0.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●校庭や学校の周りにどのような生き物がいたか、思い出し、話し合う。</li> </ul> <p>学校の授業以外 p.11 虫眼鏡の使い方について、p.11 と p.175 を読み、内容をおさえる。</p>						●
		2-4 1.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●どのようなところをくらべれば、見つけた生き物の様子を正しく伝えられるか、話し合う。</li> <li>●身の回りの生き物を調べる 【1かんさつ】 <small>虫めがね</small></li> </ul> <p>学校の授業以外 p.168-169 「かんさつする」を読み、野外の安全について、内容をおさえる。</p> <p>学校の授業以外 p.10-13 を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。</p>				●	●	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●観察した記録を、生き物の特徴で分類し、まとめる。（結果から考える）</li> </ul> <p>学校の授業以外 p.15 「しりょう」を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。</p>						●

# 2

## 植物を育てよう

- たねをまこう (p.18～23)
- ぐんぐんのびろ (p.40～45)
- 花がさいた (p.66～67)
- 実ができるころ (p.78～81)

植物を育てる中で、成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察や記録などに関する技能を身につけるとともに、差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●植物の育ち方には一定の順序があること、また、その体は根、茎及び葉からできていることを理解している。</li> <li>●身の回りの植物について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの植物について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●身の回りの植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの植物についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●身の回りの植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数9時間+ゆとり1時間）	学校の授業		評価の重点		
			（3.5時間）	（5.5時間）	知	思	態
1次	3	①たねをまこう					
		1 0.5	●たねを観察し、記録する。 <small>たねのまき方</small> 学校の授業以外 p.18-19を読み、ヒマワリやホウセンカの種を比べながら観察し、記録する。 学校の授業以外 p.20「たねのまき方」読み、たねをまいて水やりをする。		●	●	
		2 1	●めが出た様子を調べる【1かんさつ】 <small>記録く</small> 学校の授業以外 p.21「1かんさつ」めが出た様子を調べる。		●		
	3 0.5	●植物の育ち方を調べる【2かんさつ】 <small>植物の育ちの調べ方</small> 学校の授業以外 p.22「植物の育ちの調べ方」で調べ方を確認し、「2かんさつ」植物の育ち方を調べる。		●			
2次	3	②ぐんぐんのびろ					
		1 1	●植物の育ち方を調べる【1かんさつ】 学校の授業以外 p.41「1かんさつ」植物の育ち方を調べる。		●		
	2・3 1	●植物の体のつくりを調べる【2かんさつ】 学校の授業以外 p.43「2かんさつ」植物のからだのつくりを調べる。		●	●		
3次	1 (1)	③花がさいた					
		1 0.5	●植物の育ち方を調べる【1かんさつ】 学校の授業以外 p.67「1かんさつ」植物の育ち方を調べる。		●		
4次	2	④実ができるころ					
		1 0.5	●植物の育ち方を調べる【1かんさつ】○やってみよう！ 根のかんさつ 学校の授業以外 p.79「1かんさつ」植物の育ち方を調べる。可能ならやってみよう「根のかんさつ」も行う。		●		
	2 0.5	●植物の育ち方を調べる【1かんさつ】（考察・まとめ） 学校の授業以外 p.80「できるようになった」で、学びを振り返る。		●	●		

# 3

★「3. かげと太陽」の学習活動は、実施時期をずらして行うことも考えられる。その際は、「7. 光を調べよう」との関連に配慮する。

## かげと太陽

教科書 p.24 ~ 39

影の位置や日なたと日陰の様子に着目する中で、太陽と影の関係や日なたと日陰の地面の暖かさを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身につけるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や結果を図や表に表して考える力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は太陽の位置の変化によって変わることを理解している。</li> <li>●地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では地面の暖かさや湿り気の違いがあることを理解している。</li> <li>●太陽と地面の様子について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽と地面の様子について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●太陽と地面の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽と地面の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●太陽と地面の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 8 時間）	評価の重点		
			知	思	態
1 次	2	①かげのでき方を調べよう ●かげの向きと太陽の見える方向について調べる 【1かんさつ】 ※ p.24-25 かげふみ遊びを、活動を変更し集団で行うもの以外で行い、かげについて気づいたことを記録する。 ※かげふみ遊びは活動を変更することも考えられる。屋外で適切な間隔をあげた上で、自分や建物、ものなどの影を観察し、気づいたことを記録してもよい。活動を行う際には、最小限の人数で行うようにし、マスクの着用や前後の手洗い等を徹底させるようにする。		●	
		②かげの動きと太陽 ●かげの動きから、太陽の動きを調べる 【2かんさつ】（予想） 学校の授業以外 影をなぞって印をつけ、時間を置いて 1 時間後の影の位置を調べる。		●	
2 次	3	●かげの動きから、太陽の動きを調べる 【2かんさつ】（実験・まとめ） 方位の調べ方 学校の授業以外 p.31 方位磁針について、事前に p.31 または p.176 を読み、内容をおさえる。 ○作ってみよう！ 日時計 学校の授業以外 p.33 「作ってみよう」を読み、日時計を作る。	●	●	●
		③日光のはたらき ●日なたと日かげの地面の温度をくらべる 【3かんさつ】 温度計の使い方 地面の温度のはかり方 学校の授業以外 p.35 温度計について、事前に p.35 または p.176 を読み、内容をおさえる。 学校の授業以外 p.36 温度計（地面の温度）について、事前に p.36 を読み、内容をおさえる。	●	●	
3 次	3	●日なたと日かげの地面の温度をくらべる 【3かんさつ】（結果・まとめ） 学校の授業以外 p.38 「しりょう」を読む。p.39 「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。		●	●

# 4

★モンシロチョウのほか、代替え教材としてカイコなどを飼育し、観察することも考えられる。

## チョウを育てよう

教科書 p.46 ~ 65

昆虫を育てる中で、昆虫の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察や記録などに関する技能を身につけるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や整理しまとめる力、生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●昆虫の育ち方には一定の順序があること、また、成虫の体は頭、胸及び腹からできていることを理解している。</li> <li>●身の回りの昆虫について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの昆虫について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●身の回りの昆虫について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの昆虫についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●身の回りの生物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 8 時間）	評価の重点			
			知	思	態	
1 次	6	①チョウを育てよう				
		1 0.5	●モンシロチョウのたまごを調べる【1かんさつ】 <small>チョウの育て方</small> <small>学校の授業以外</small> チョウの育て方について、事前に p.50 を読み、内容をおさえる。		●	
		2	●たまごからかえったよう虫を調べる【2かんさつ】		●	
		3	●よう虫の育ち方を調べる【3かんさつ】	●		
		4・5 1	●さなぎを調べる【4かんさつ】 ○チョウの育ち方をまとめる <small>学校の授業以外</small> p.57 チョウの育ち方について、学習を振り返り、まとめる。 ○調べてみよう カイコの育ち方 <small>学校の授業以外</small> p.58 「調べてみよう」を読み、モンシロチョウ（あるいは育てたチョウ）の育ち方と比べる。		●	●
		6 0.5	●コオロギやトンボの育ち方を調べる【5かんさつ】 <small>よう虫の育て方</small> <small>学校の授業以外</small> よう虫の育て方について、事前に p.59 を読み、内容をおさえる。			●
2 次	2	②チョウのからだを調べよう				
		7・8 0.5	●チョウの成虫のからだのつくりを調べる【6かんさつ】 <small>学校の授業以外</small> p.59 「しりょう」を読む。 <small>学校の授業以外</small> p.63 「まとめてみよう」「できるようになった」て、学びを振り返る。 ○やってみよう！ こん虫の育ち方を調べよう	●		



# 5

★「5. こん虫を調べよう」の学習活動は、一部「1. しぜんのかんさつ」の野外活動と合わせて行うことも考えられる。

## こん虫を調べよう

教科書 p.70 ~ 77

身近な昆虫を探したり育てたりする中で、昆虫のすみかや体のつくりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察や記録などに関する技能を身につけるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や結果を整理しまとめる力、生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●昆虫の育ち方には一定の順序があること、また、成虫の体は頭、胸及び腹からできていることを理解している。</li> <li>●身の回りの昆虫について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの昆虫について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●身の回りの昆虫について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りの昆虫についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●身の回りの生物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 4 時間 + ゆとり 1 時間）	学校の授業（2 時間）		学校の授業以外（2 時間）		評価の重点		
							知	思	態
1 次	2	1・2 1	①生き物の様子を調べよう						
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●生き物のすみかを調べる 【1かんさつ】</li> <li>学校の授業以外 p.168-169「かんさつする」を読み、野外の安全について、内容をおさえる。</li> <li>学校の授業以外 p.72を読み、身の回りの生き物を調べ、記録する。</li> <li>●生き物のすみかを調べる 【1かんさつ】（結果から考える）</li> </ul>		●				
2 次	2 (1)	3・4 1	②こん虫のからだのつくり						
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●こん虫のからだのつくりを調べる 【2かんさつ】</li> <li>○調べてみよう！ いろいろなこん虫のからだ</li> <li>○作ってみよう！ こん虫のもけいを作ろう</li> <li>学校の授業以外 p.75「しりょう」を読む。p.76「作ってみよう」で昆虫の模型を作る。「まとめてみよう」「できるようになった」て、学びを振り返る。</li> </ul>		●				

# 6

## 音をつたえよう

教科書 p.82 ~ 91

音を出したり音の出ているものにふれたりする中で、音の性質を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や実験計画を立てたり結果を予想する力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物から音が出たり伝わったりするとき、物は震えていること、また、音の大きさが変わるとき物の震え方が変わることを理解している。</li> <li>●音の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●音の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●音の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数5時間）	評価の重点		
			知	思	態
1次	2	①音が出ているときのものの様子			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●身の回りにあるものの音を出して調べる</li> <li>●音が出ているときの、ものの様子を調べる【1実けん】 学校の授業以外 p.86「しりょう」を読む。</li> </ul>		●	
2次	3	②音をつたえよう			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●糸電話は、どのように音がつたわるか予想する。糸電話の作り方 学校の授業以外 p.88「糸電話の作り方」を読み、作る。 ※糸の長さを2m以上にするなどの配慮をし、実験の際に屋外で適切な間隔をあけた状態で活動が行えるようにする。活動を行う際には、最小限の人数で行うようにし、マスクの着用や前後の手洗い等を徹底させるようにする。</li> </ul>		●	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●糸電話の音のつたわり方を調べる【2実けん】</li> <li>●音について学習したことをまとめる。 学校の授業以外 p.90「しりょう」を読む。p.91「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。</li> </ul>	●		●

# 7

★「3. かげと太陽」の学習活動は、実施時期をずらして行うことも考えられる。その際は、「7. 光を調べよう」との関連に配慮する。

## 光を調べよう

教科書 p.92 ~ 103

鏡を使って光をはね返したり集めたりする中で、光の性質を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身につけるとともに、主に差異点を基に、問題を見いだす力や計画を立てる力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日光は直進し、集めたり反射させたりできることを理解している。</li> <li>● 物に日光を当てると、物の明るさや暖かさが変わること理解している。</li> <li>● 光の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>● 光の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>● 光の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 7 時間）	評価の重点			
			知	思	態	
1 次	3	①日光の進み方を調べよう				
		1・2 0.5	●鏡を使って日かげのまとに日光を当てて調べる。 ●日光の進み方を調べる【1実けん】 日光のはわせ方 学校の授業以外 p.95 日光のはわせ方を読んで、内容をおさえる。	●		
		3	●日光の進み方を調べる【1実けん】（結果から考える） ○やってみよう！ 光のリレーをしよう			●
2 次	4	②日光を集めよう				
		4・5	●はね返した日光を1つのまとに集めて調べる【2実けん】 ○作ってみよう！ ソーラークッカーを作ろう		●	●
		6	●虫めがねを使って日光の集まり方を調べる【3実けん】 ○考えよう！ 大きな虫めがねと小さな虫めがね	●		
	7 0.5	●光について学習したことをまとめる。 学校の授業以外 p.102,103「しりょう」を読む。p.102「まとめてみよう」p.103「できるようになった」で、学びを振り返る。	●			

# 8

## 風のはたらき

教科書 p.104 ~ 113

風車を回す中で、風の力の働きを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、主に差異点を基に、問題を見いだす力や図や表から考える力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●風の力は、物を動かすことができること、また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解している。</li> <li>●風の力の働きについて、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●風の力の働きについて、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●風の力の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●風の力の働きについての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●風の力の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 6 時間）	評価の重点		
			知	思	態
1 次	3	①風の強さと風車の回り方			
		1・2 1 ●風車を回して調べる。風車の作り方-1 学校の授業以外 p.106「風車の作り方-1」を読み、風車を作る。		●	
		3 ●風の強さをかえて、風車の回る様子を調べる【1実けん】	●		
2 次	3	②風の強さとものを持ち上げる力			
		4・5 ●風の強さによって、ものを持ち上げる力がかわるか調べる【2実けん】風車の作り方-2			●
		6 1 ●風について学習したことをまとめる。 学校の授業以外 p.112「しりょう」を読む。p.113「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。	●		

# 9

## ゴムのはたらき

教科書 p.114 ~ 123

のぼしたゴムで車を走らせる中で、ゴムの力の働きを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や結果を予想したり図や表にまとめて考える力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゴムの力は、物を動かすことができること、また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わること理解している。</li> <li>●ゴムの力の働きについて、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゴムの力の働きについて、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●ゴムの力の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゴムの力の働きについての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●ゴムの力の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時	学習活動（総時数 5 時間）	学校の授業		評価の重点		
			（3.5 時間）	（1.5 時間）	知	思	態
1 次	3	①ゴムの力と車の走り方					
		1 0.5	●ゴムで走る車を作って走らせ調べる。発しや台の作り方 学校の授業以外 p.114 ゴムの力で走る車、p.116 発しや台の作り方を読み、ゴム車と発射台を作る。		●		
		2・3 0.5	●ゴムののびの長さをかえて、車の走るきよりを調べる【1実けん】 ●ゴムののびの長さをかえて、車の走るきよりを調べる【1実けん】（結果・結果から考える） ほうグラフのかき方 学校の授業以外 p.117 「1実けん」の結果を、表にまとめ、p.118 を読みほうグラフをかく。		●		
2 次	2	②ゴムの力をコントロールしよう					
		4・5 0.5	●車の走るきよりを、ゴムをのぼす長さでコントロールできるか調べる【2実けん】 ○やってみよう！ ゴムの力をくらべよう 学校の授業以外 p.122-123 「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。			●	●

# 10

## 明かりをつけよう

教科書 p.124 ~ 137

人間とそれを取りまく要素に着目する中で、人の生活と環境との関わりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、調査などに関する技能を身につけるとともに、調べたことを整理しまとめる力や色々な見方で考えより妥当な考えをつくりだす力、生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることを理解している。</li> <li>●電気を通す物と通さない物があることを理解している。</li> <li>●電気の回路について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気の回路について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●電気の回路について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気の回路についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 8 時間）	学校の授業		評価の重点		
			（6 時間）	（2 時間）	知	思	態
1 次	3	①豆電球に明かりをつけよう					
		1 ●豆電球に明かりをつけて調べる。 2・3 ●豆電球に明かりがつくつなぎ方とつかないつなぎ方を調べる 【1実けん】 ○やってみよう！ ソケットを使わずに明かりをつける 学校の授業以外 p.129「しりょう」を読む。（資料中の「やってみよう」は授業で扱う。）			●	●	
2 次	3	②電気を通すものと通さないもの					
		4-6 ●電気を通すものを調べる 【2実けん】 どう線のつなぎ方 学校の授業以外 p.130 どう線のつなぎ方を読み、回路（簡易テスター）を作る。 ○やってみよう！ かんの横にも電気が通る？ 学校の授業以外 p.133「しりょう」を読む。			●	●	
3 次	2	③スイッチをくふうしたおもちゃ					
		7・8 ○スイッチを工夫して明かりのつくおもちゃを作る。 学校の授業以外 p.136「しりょう」を読む。p.137「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。			●	●	

# 11

## じしゃくのひみつ

教科書 p.138 ~ 155

磁石にもものを近づけるなどその性質を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や結果を予想し整理してまとめる力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●磁石に引き付けられる物と引き付けられない物があること、また、磁石に近づけると磁石になる物があることを理解している。</li> <li>●磁石の異極は引き合い、同極は退け合うことを理解している。</li> <li>●磁石の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●磁石の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●磁石の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●磁石の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●磁石の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時	学習活動（総時数 11 時間+ゆとり 1 時間）	評価の重点		
			知	思	態
1 次	5	①じしゃくに引きつけられるもの			
		1 ●磁石に引きつけられる物をさがす		●	
		2・3 ●じしゃくに引きつけられるものを調べる 【1実けん】	●	●	
		4 ○やってみよう！ はなれても引きつける力	●		
		5 ○やってみよう！ ものを分ける 1 学校の授業以外 p.146「やってみよう」で、ものについて、これまでの学習を整理しまとめる。		●	
2 次	2	②じしゃくのせいしつ			
		6・7 ●じしゃくが鉄を引きつける力はどの部分が強いかわかる 【2実けん】 05		●	●
		●じしゃくのきょくのせいしつを調べる 【3実けん】 学校の授業以外 p.149「しりょう」を読む。	●	●	
3 2 次	4	③じしゃくのはたらき			
		8・9 ●くぎがじしゃくになっているか調べる 【4実けん】 05 学校の授業以外 p.152「しりょう」を読む。		●	
		(1) 10・11 ○磁石の性質を使ったおもちゃを作る 05 学校の授業以外 p.155「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。			●

# 12

★重さの学習に関しては、算数と横断的な学習をはかることとする。

## ものの重さを調べよう

教科書 p.156 ~ 164

物の重さについて、物の形や体積と重さを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や計画を立て結果から考える力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物は、形が変わっても重さは変わらないことを理解している。</li> <li>●物は、体積が同じでも重さは違うことがあることを理解している。</li> <li>●物の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。</li> <li>●物の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</li> <li>●物の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

	時数	学習活動（総時数 8 時間+ゆとり 1 時間）	学校の授業		評価の重点		
			学校の授業(6.5 時間)	学校の授業以外(1.5 時間)	知	思	態
1 次	4	①ものの重さをくらべよう					
		1・2 <b>1</b> ●身の回りのものの重さを調べる <small>台ばかりの使い方</small> <small>学校の授業以外</small> p.156 の重さの単位 (g,kg) については、算数科との連携をはかり、内容をおさえる。 <small>学校の授業以外</small> ものの重さについて、p.158 台ばかりの使い方と p.177 はかりを読み、内容をおさえる。		●	●		
		3・4 ●ねん土のおき方や形をかえて、重さを調べる 【1実けん】 ○やってみよう！ 形をかえて重さを調べる					●
2 次	4 (1)	②もののしゅるいと重さ					
		5・7 ●ものを同じ体せきにして、重さをくらべる 【2実けん】 <small>同じ体せきにする方ほう</small> ○やってみよう！ 同じ体せきのものの重さを調べる		●	●		
		8 <b>05</b> ●ものの重さについて学習したことをまとめる。 <small>学校の授業以外</small> p.164 「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。				●	